

2026/10/16 (予定) 機能追加

年の途中で甲欄から乙欄に変更になった場合に、甲欄分と乙欄分の源泉徴収票を作成したい 他 6 件

Ver.260930

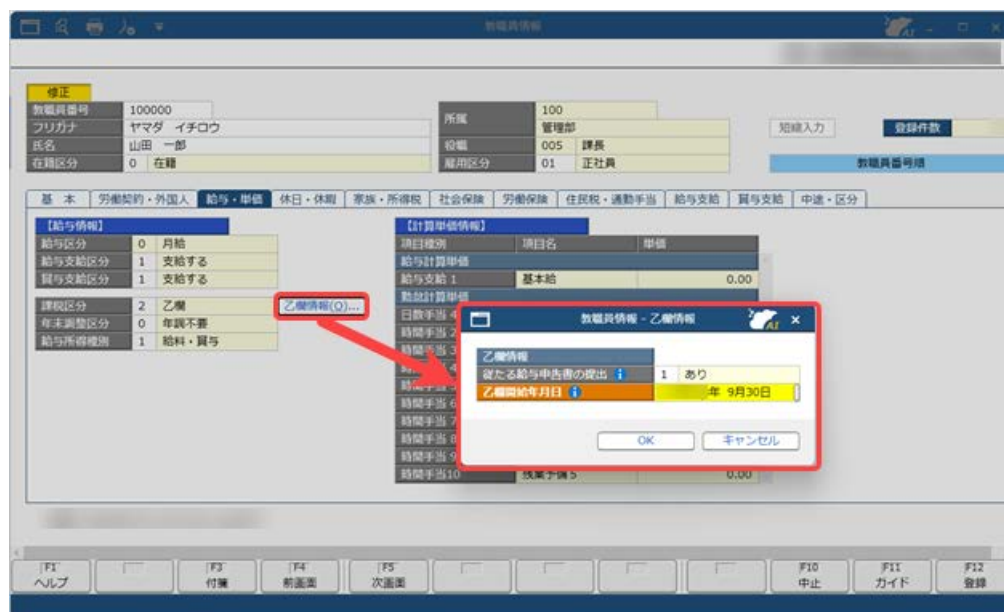
年末調整

年の途中で甲欄から乙欄に変更になった場合に、甲欄分と乙欄分の源泉徴収票を作成したい

年の途中で甲欄から乙欄に変更となった場合に、甲欄分と乙欄分の 2 枚の源泉徴収票を作成できるようになりました。これに伴い、[「教職員情報」メニュー](#)の「給与・単価」ページに「乙欄情報」ボタンを追加するとともに、[「源泉徴収票」メニュー](#)では、甲欄分と乙欄分の源泉徴収票をそれぞれ作成・出力できるようになりました。

「乙欄情報」ボタンは、課税区分が「2：乙欄」の場合に表示されます。年の途中で甲欄から乙欄に変更となった場合は、乙欄開始年月日を入力してください。

教職員から「従たる給与についての扶養控除等（異動）申告書」が提出された場合は、従たる給与申告書の提出を「1：あり」に設定することで、扶養親族等の情報が「扶養等の数」に反映されるようになりました。



また、『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』をご利用の場合は、甲欄分と乙欄分を分けて公開（配信）できます。

上記の対応に伴い、汎用データの教職員情報データおよび源泉徴収票データに項目を追加しました。詳細は、「[データ受入形式一覧表](#)」をご参照ください。

対応メニュー

- 「教職員情報 - 教職員情報 - 教職員情報」メニュー（教職員情報データ作成・受入を含む）
- 「教職員情報 - 教職員情報 - 教職員情報一括登録」メニュー
- 「給与賞与 - 管理資料 - 源泉徴収票[退職者用]」メニュー
- 「年末調整 - 源泉徴収票 - 源泉徴収票」メニュー（源泉徴収票データ作成・受入を含む）
- 「年末調整 - 源泉徴収票 - 源泉徴収票一覧表」メニュー
- 「年末調整 - 源泉徴収票 - 提出区分設定」メニュー

[年末調整 - 法定調書合計表資料 - 法定調書合計表資料] メニュー
[年末調整 - 給与支払報告書（総括表） - 給与支払報告書（総括表）] メニュー

『奉行Edge 給与明細電子化クラウド』をご利用の場合

[給与明細電子化クラウド - 明細書配信 - 明細書即時公開] メニュー

[給与明細電子化クラウド - 明細書配信 - 明細書即時配信] メニュー

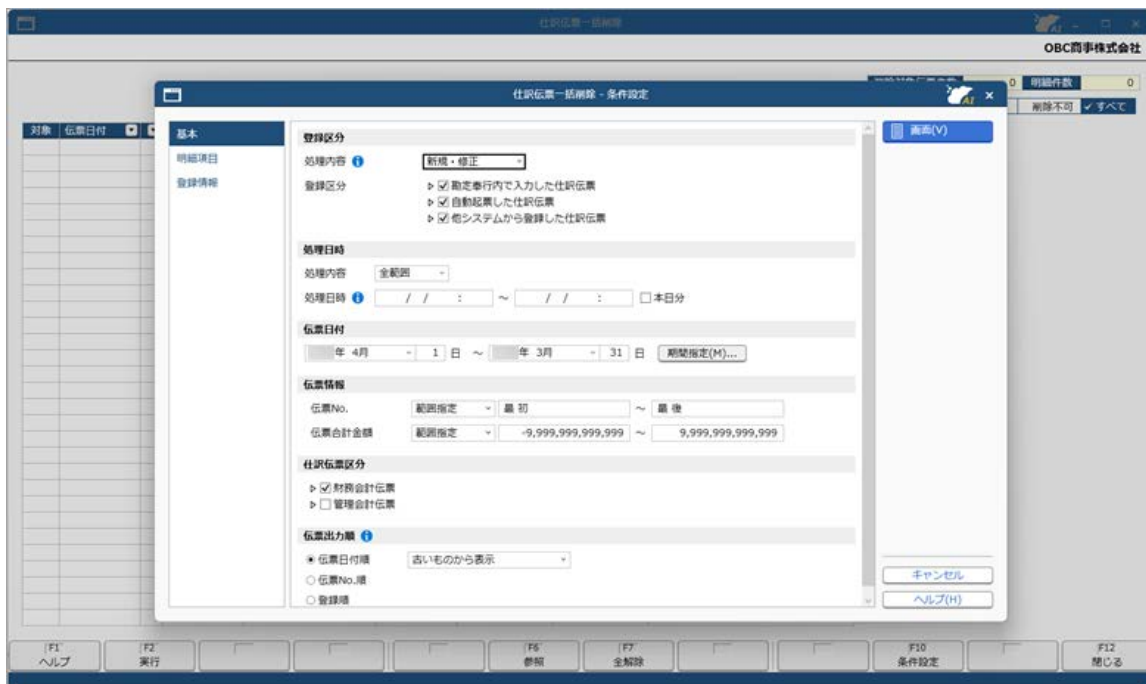
[給与明細電子化クラウド - 明細書状況確認] メニュー

[明細書一覧] 画面（Webアプリ/スマホアプリ）

奉行AI

「奉行AIチャット」からのメニュー起動に対応

「奉行AIチャット」で、AIの回答に表示されたメニュー名をクリックして、メニューを直接起動できるようになりました。



（『勘定奉行クラウド』の画面です。）

社会保険

社会保険の事業主負担分の保険料を一括で登録したい

今までは、月額保険料算出区分が「1：直接入力」または「2：短期だけ直接入力」の場合、事業主負担分の保険料は「[教職員情報](#)」メニューで教職員ごとに登録する必要がありました。今回から、「[教職員情報一括登録](#)」メニューおよび「教職員情報データ受入」メニューでも、事業主負担分の保険料を登録できるようになりました。

上記の対応に伴い、汎用データの教職員情報データに項目が追加されます。
詳細は、「[データ受入形式一覧表](#)」をご参照ください。

対応メニュー

「教職員情報 - 教職員情報 - 教職員情報一括登録」メニュー（教職員情報データ作成・受入を含む）

健康保険（短期給付・介護保険）の保険料率を小数 4 桁で登録したい

健康保険（短期給付・介護保険）の健康保険料率を、小数点以下 4 桁まで登録できるようになりました。

上記の対応に伴い、汎用データの教職員情報データや給与（賞与）データの桁数も変更されます。
詳細は、「[データ受入形式一覧表](#)」をご参照ください。

対応メニュー

「法人情報 - 社会保険 - 共済学校区分」メニュー

「教職員情報」メニューや「保険料一覧表」メニューなどの事業主負担分の保険料を入力、確認できるメニュー

都道府県補助の適用対象（折半・被保険者負担のみ）の選択に対応

「[共済学校区分](#)」メニューの「年金等給付掛金率」ページで、加入者保険に適用する都道府県補助の対象を選択できるようになりました。補助の対象は、「被保険者負担と事業主負担」または「被保険者負担のみ」から選択できます。
今までは「被保険者負担・事業主負担（折半）」だけに対応していましたが、新たに「被保険者負担のみ」の設定にも対応しました。

対応メニュー

「法人情報 - 社会保険 - 共済学校区分」メニュー

社会保険料の負担割合の個別設定に対応

「[共済学校区分](#)」メニューの「基本」ページに、保険料負担割合の設定を追加し、社会保険料の負担割合を個別に設定できるようになりました。

保険料は通常、被保険者と事業主で折半となりますが、学校法人ごとの運用に対応するため、任意の負担割合を設定できるようになりました。

負担割合を変更する場合は、「任意」を選択し、被保険者と事業主の割合を設定します。

設定した割合は、「短期給付等掛金率」ページおよび「年金等給付掛金率」ページの保険料率に反映されます。

また、任意の負担割合に対応したため、保険料率は小数点以下 5 桁で表示されます。

対応メニュー

「法人情報 - 社会保険 - 共済学校区分」メニュー

明細電子化

明細書や通知書などのPDFファイルをアプリ内で表示したい

給与明細電子化

公開された明細書や通知書などのPDFファイルを、ダウンロードせずにWebアプリやスマホアプリ内で直接表示できるようになりました。

対応メニュー（Webアプリ／スマホアプリ）

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。